

信州大学医学部附属病院 消化器外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年2月9日

「食道癌手術における術中神経モニタリングの有用性についての後方視的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5387
研究課題名	食道癌手術における術中神経モニタリングの有用性についての後方視的検討
所属(診療科等)	消化器外科
研究責任者(職名)	中村 聰 (医師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年12月31日
研究の意義、目的	食道癌手術症例の神経モニタリングによる反回神経麻痺予防効果を周術期因子(血液検査所見、画像所見、経過など)や予後因子などから後方視的に検討し、治療方法の検討や周術期管理の改善を目的とします。
対象となる患者さん	2014年1月1日から2025年12月31日までの期間に信州大学医学部附属病院で食道癌と診断され手術治療を受けた患者さん
利用する診療記録	診断名、性別、年齢、身長、体重、体成分分析検査値、既往歴、現病歴、臨床病期、有害事象、血液生化学検査値、再発の有無(再発診断日)、生存の有無、手術方法、手術成績(手術時間、出血量、術後合併症等)、入院期間、病理組織学的所見、周術期管理因子など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、診療経過や周術期の各因子について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 中村 聰(消化器外科 医師) 電話: 0263372654

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあります。